

地域住民同士のつながりが弱まりつつある中で、困りごとを抱えた人や世帯を早期に発見し、支援につなげられるよう、多様な見守り活動を促進します。また、幅広い世代の方たちが気軽に集い、交流できる居場所づくりを進めます。取組みを通じて、普段から地域住民同士が顔見知り の関係を築き、声をかけ合える地域をめざします。

取組みの方向性	具体的取組み
多様な見守り活動による 支え合いの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地</li> <li>地 社 市</li> <li>地 社 市</li> <li>地 市</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くの人と安心して話ができる関係をつくる。</li> <li>・支え合い推進会議の取組みから、地域の特性に合わせた支え合いをさらに推進する。</li> <li>・「ふれあいの会」等による見守り訪問活動を促進する。</li> <li>・地域住民等、事業所と市で協力し「くろめ見守りネットワーク」をさらに推進していく。</li> </ul>
出会い、交流 できるつながり の機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>地</li> <li>地 社 市</li> <li>地 社 市</li> <li>地 社 市</li> <li>社 市</li> <li>市</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・興味関心のある分野の活動に参加する。</li> <li>・多世代が交流できる居場所づくりを進める。</li> <li>・「ここにいていい」と感じられる居場所をつくる。</li> <li>・校区社協と協力し、いきいきサロン活動を推進する。</li> <li>・地域住民等が「取り組みたい」「やってみたい」と感じる地域活動の実現を支援する。</li> <li>・参加支援事業等を通じて、地域住民同士がつながり合える機会をつくる。</li> </ul>

Voice!

### 地域のみなさんの声

大きくなると自分から地域の人に関わりに行けなくなりました。地域の方の顔を知らないの、こども食堂のように、人と関われる集まりがもっとあるといいな。

祐誠高校生(かみつ子ども食堂ボランティア)

居場所とは、「仲間・つながり・人との時間のこと」だと思います。

NPO法人 未来学舎

まちの至るところに「おしゃべり居場所」がある地域になるといいな。

中央圏域ワークショップ参加者



(写真:中央圏域ワークショップの様子)

